

令和6年度 3学年1学期末保護者会資料



令和6年7月10日(水)

受付	8:20	～	(昇降口)
1校時	8:30	～	9:15
2校時	9:25	～	10:10
3校時	10:20	～	11:05 *オープンスクールはここまで
学級懇談	14:40	～	15:20(各教室)
けやき・こぶし	14:00	～	(各教室)

流山市立おおぐろの森中学校

緑の風



令和6年7月10日(水)
流山市立おおぐろの森中学校
第3学年 学年通信

1 学期を振り返って

1学期もあっという間に終わりを迎えようとしています。クラス替えなどで新しい仲間と出会う中で、その環境にも早い段階で適応していきました。その直後から修学旅行の活動に入りましたが、学級や班などの様々な単位の活動を通して人間関係が広がり、本番の3日間でぐっと深まりました。食事の時間に、同じ食卓の仲間へ水を注ぐ気遣い、タクシー別行動の予定変更に対応する臨機応変さ、また新幹線や宿舎の部屋でカードゲームをみんなで遊んで、改めてアナログなゲームの面白さに気づいたという声も耳にしました。普段とは異なる子どもたちだけの濃密な3日間だからこそ、普段なかなか目に映りづらい、一人ひとりの頑張りや本当の優しさなどに触れ合うことができたと思います。そしてこのような大きい行事を経て、子どもたちの変化に適応する力、人への優しさ、そして人として成長していきたいという子どもたちに内在しているエネルギーの大きさをとても感じた1学期でした。

学習の場面でも、様々な成長が見受けられます。2年生の頃と異なるのは、進路開拓への意識がとても高まっていることです。自分が今後どうしていきたいのか考え始めて、そのためにいま何をしたらよいか情報を集めようと自主的に行動する姿が見られるようになりました。また、もともと学ぶことに高い意欲を持っていましたが、さらに各教科のICTの新たな取り組みにもすぐに適応し、そこに楽しく学ぶことを見出しています。さらに実力テストや期末テストでは、進路開拓に向けて意識を高め、テストを受けるときの服装や身だしなみ、時間により気を遣うことができてきました。

この行動や意識の変化から、本当に自分たちでTPOを考えながら判断した場面がいくつもあり、「自律」という価値を自分たちの中に根付かせている姿を見せられ、こちらがその成長に驚かされます。7月の学校だよりもありましたが、修学旅行の1日目の広島での活動では、学年として制服を着用しようと生徒自身が考え選択しました。このきっかけとなったのは、修学旅行本番に近づいてきたとき、実行委員の生徒の中から「戦争の悲惨さ、平和について学ぶ場所では制服がふさわしいのでは？」という声が上がったことでした。この気づきを周囲の仲間へ伝え、そこから自発的にアンケートを各クラスで行い、その反応を踏まえて、最終的に強制的なものではなく学年全体で1日目は正装でいくという考えを推奨しようという流れになりました。そして当日は、3年生は制服を選択して碑めぐりガイドさんの話を聞き、平和記念資料館で学んでいました。この流れの中で、自分たちの気づきから考えたことに加え、それを行動に移し全体の課題としていったこと、そしてその情報伝達や意見集約の手段の一つとして、スマートフォンなどの電子機器を活用していました。

服装や身だしなみを律するというのは、相手への敬意を示すことだと思います。またスマートフォンなどの電子機器は、使用する・しないというだけではなく、大変難しい課題ですが、「現実をよくするための使い方」に昇華していく意識が大事なのではないかと思います。「ならぬものはならぬ」という価値も大事なのだと思います。スマホはそのネットワーク、ゲームの中に中毒性のあるものであることも事実です。それとともに、これも学校だよりからの重ねての引用となりますが、TPOに応じて、どうすることが関わる相手の心や価値観を大事にすることになるのか。また、どう活用することが世の中でよりよく人と関わりながら生きていく上で、その現実をより豊かなものにしていく活用の仕方なのか。そういうことを子どもたちと考え、今後も自律という価値を目指していきたいと思っています。

夏休み・2学期へ

いよいよ夏休みです。さっそく三者面談が始まります。お忙しい中御都合をつけていただきありがとうございます。進路の方向性について、どんなことでもご相談ください。

夏休みは進路開拓に向けて、高校見学や学習などに充てる時間がとても多くなる期間です。最近、登山家の「平出和也」さんの話を聞いて、進路開拓の道筋は登山に似ているように思い、とても学びになりました。進路開拓も登山も、いきなりゴールを目指し、無目的に山のとっぺんを目指して進むことは難しいです。今の自分が、どんな山にどんなルートで登りたいのかを考える。とくに未踏ルートを見つけ探求する楽しさをお持ちでした。その未踏ルートを達成するためには、どんな行程で進むと目標に迫れるのか考え、そこで決めた行程にはどれぐらいの準備が必要で、1日にどれぐらい登れる時間があり、どれぐらいの距離を進む予定になるのか。そして実際に進んでみたとき、どんな条件の中どれぐらい達成したのか。そしてその達成度を踏まえて、次にどういう修正が必要なのか。そして平出さんにとっては、登山は山頂にたどり着くことがゴールではなく、登って無事に帰ってくるまでが一つのまとまりであるとおっしゃっていたことが印象的でした。

ここからヒントとなることは、自分の価値基準でどうするのか考え選択することができる力だと思いました。自分が何をしたいのか考え、いま描く将来に向けて自分で小さな目標を決め、やり切っていくこと。自分の過去と今を比べながら、進んでいくぶれない心なのではないかと考えました。このような力を進路開拓の中で培い、満足いく結果でも、そうではなくても、成長する時間に昇華していけるように支援していきたいと思います。

そして、2学期は、「体育祭」・「合唱コンクール」と、11月にかけて、中学校最後の行事も次々と迫ってきます。そこでは、チームとしての目標を目指したり、みんなで楽しむために、同級生や下級生の仲間たちと協働し、ものごとを進めていく力が求められます。

進路にしても、学校生活にしても、いよいよ個人やチームとして3年間の集大成となり、それぞれが蓄積してきた自律の成果が、最高の輝きとなるであろう瞬間が目白押しです。生徒の皆さんには、自分たちの手でその瞬間に立ち会えるよう最善を尽くし、仲間と喜びを分かち合えることを期待したいと思います。また、その支えとなれるよう私たちも粘り強く支援を続けたいと思っています。よろしくお願いいたします。



☆令和6年度2学期 始業式について

1. 日時	令和6年 9月 2日 (月)	
2. 時程	8:15	昇降口開錠
	8:30	出席確認
	8:30~ 8:40	SHR
	8:45~	移動
	8:55~ 9:10	始業式
	9:20~10:00	学活
	10:15~12:00	部活動

夏休みの生活について

まもなく夏休みを迎えます。この期間は、生徒の興味・関心に基づき主体的に活動（教科についての学習、読書、体験活動等）できる良い機会でもあります。毎日のお子さまの変化に気を配り、ご家庭での指導と援助をしていただくことが大切です。本校でも、夏休みの生活について、学級・学年等で助言しておりますが、保護者の皆様にも次のことを念頭に、ご家庭で活用いただければと思います。生徒一人ひとりが健康安全に注意し、有意義で充実した毎日を過ごす事を願っております。

<学校で支援・助言していますので、ご家庭でも活用していただければと思います。>

【学業・進路に関すること】

1 主体的な活動の促進

長期休業日は、生徒の興味・関心に基づき主体的に活動（教科についての学習、読書、体験活動等）できる良い機会です。

2 個に応じた学習指導

全校一律の宿題（課題）はありません。自らが日常の学業生活を振り返り、課題を設定し、その解決を通じて自己教育力の向上を図りましょう。実情に応じて適切な個別対応を行います。

【自律的生活及びマナーに関すること】

1 自律的な生活について

(1) 生徒個々が、計画的に生活し、自らを律した生活を送れるように、心の天気を使って自己を振り返りましょう。

2 家庭、地域の一員としての自覚を高める

(1) 生徒が積極的に家族の一員としてかわり、家族や地域の方との触れ合いを大切にしましょう。

(2) 生徒一人ひとりが、社会の一員として、マナーや規範について改めて考え、身に付けられるようにしましょう。

【生命尊重に関すること】

1 いじめ、暴力行為等に対する適切な行動

(1) おおぐろの森中学校のいじめ防止基本方針は学校ホームページに掲載しています。また、いじめ、暴力等の被害にあった場合は、問題が深刻化する前に、躊躇することなく周囲の人に相談し、援助を求めましょう。

(2) いじめやセクシュアルハラスメント（性的嫌がらせ。以下「セクハラ」という。）等に対応する教育相談窓口やセクハラ相談窓口に、勇気を出して相談しましょう。また、学校内の相談窓口（スクールカウンセラーやセクハラ相談員）だけではなく、学校外の相談窓口についても伝えていきます。

★ 参考

○「子どもと親のサポートセンター電話相談窓口」

(<http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shidou/soudan/ijime.html>)

「千葉県ホームページ」→「相談・問い合わせ」→「相談・問い合わせ窓口」→

「窓口案内（教育・文化・スポーツ）」→「総合案内（教育・健全育成）」

2 自殺の予防

(1) 「かけがえのない生命を絶つことは絶対にあってはならない」ということであり、自殺の予防に努めるとともに、自他の生命を大切にすること。

18歳以下の自殺は、長期休業明けにかけて急増する傾向があることを踏まえ、悩みを抱える生徒の早期発見に努めてまいります。ご家庭でも、お子さまの変化に気を配り、援助をしてください。

<ゲートキーパーについて>

「ゲートキーパー」とは、自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応（悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る）を図ることができる人のことで、言わば「命の門番」とも位置付けられる人のことです。

自殺対策では、一人で悩んでいる人に寄り添い、関わりを通して「孤独・孤立」を防ぎ、支援することが重要です。一人でも多くの方に、ゲートキーパーとしての意識を持っていただき、専門性の有無にかかわらず、それぞれの立場でできることから進んで行動を起こしていくことが自殺対策につながります。

【交通安全に関すること】

1 安全意識の高揚、マナーの向上

(1) 交通安全に関するマナーを身に付け、交通事故防止につとめましょう。

(2) 自転車乗車時については、警察庁ホームページ「自転車は『車のなかま』」を参考に、自転車は「車両」であることや、「自転車安全利用五則」（「1. 車道が原則 左側を通行、歩道は例外 歩行者を優先」、「2. 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認」、「3. 夜間はライトを点灯」、「4. 飲酒運転は禁止」、「5. ヘルメットを着用」）を守りましょう。

(3) 歩行時において、横断歩道を渡る際には、青信号であっても車が停止していることを十分確認するようにする。また、飛び出しや車の直前直後の横断等による事故が多く発生していることや、電車やバスを利用する際には、リュックや大きな荷物は、棚に置くか体の前で抱えて持つなど、安全や公共の場におけるマナーについても考えて行動しましょう。

(4) 令和5年4月1日から全ての自転車利用者に乗車用ヘルメットの着用が努力義務になりました。また、自転車損害賠償保険等の加入については、令和4年7月1日より、義務化されています。（利用者が未成年の場合は保護者が加入）

・夏の交通安全運動について

令和6年7月10日（水）～19日（金）

<スローガン>～身につけよう 交通ルールと ヘルメット～（千葉県交通安全対策推進委員会）

【健康の保持増進及び体力の向上に関すること】

1 規則正しい生活と疾病の予防について

- (1) 規則正しい生活を送り、適度な運動を行い、1日3食バランス良く食事をとるなど、自ら積極的に健康の保持増進及び体力の向上に努めましょう。

2 疾病の治療について

疾病のある場合は、この休みを利用して治療し、治癒報告（用紙は各検診後すぐに該当生徒へ配付済）を担任まで提出してください。

【生徒の安全確保及び危険防止に関すること】

1 事故防止及び不審者対応について

- (1) 学校外における生徒の安全確保及び不審者による被害を防止するため、身の危険を感じるような場合は、直ちに警察（110番）に連絡するとともに、「子ども110番の家」の活用や、付近の人たちに保護を求めるよう助言しています。

2 情報モラル教育について

- (1) 千葉県では、青少年ネット被害防止対策事業（ネットパトロール）を実施しています。SNSやプロフィールサイト、ブログ、ネット掲示板は、ネットいじめ、非行、犯罪被害等の温床ともなり、生徒が被害者にも加害者にもなり得る状況を生み出しています。現状として、自分や他者の個人情報を掲載したり、飲酒喫煙等の違法行為を自分で掲載したりするケースも見られます。こうしたことをきっかけとして、事件等に巻き込まれることのないように助言しています。
- (2) インターネット等の使い方を誤ると大きな危険が生じます。生徒がサイバー犯罪の被害者にも加害者にもならないよう、フィルタリング等を積極的に活用してください。

3 性的な被害防止について

- (1) 児童ポルノの被害者となるケースとして、ファッション雑誌の取材と称して写真撮影をさせた画像が風俗雑誌に掲載された、自分の裸を自画撮りした画像を送信させられた、出会い系サイトで出会った男性に淫行され写真を撮られたなどがあります。画像データは半永久的に広まる可能性もあることから、安易に被写体とならない、掲示板等に第三者から個人を特定されるような情報は書き込まないよう助言しています。
- (2) スマートフォンの急速な普及やインターネットの利用の低年齢化に伴い、生徒が自画撮り被害や盗撮被害にあうケースが出てきています。生徒間で裸の写真等を求めることは、条例に抵触する可能性も高くなります。

4 旅行等に伴う事故や水難事故の防止について

- (1) 生徒の個人的な旅行、キャンプその他の野外活動については、経験の程度や体力を考え、綿密な計画と周到な準備をするよう指導するとともに、保護者の方が同伴するようお願いします。
- (2) 水泳、海水浴等における事故防止については、以下のことに留意してください。
 - ① 水泳、海水浴等における事故防止のために、保護者が生徒の健康状態についての確に把握してください。

- ② 遊泳場の施設の状況、水温、気温、潮流、潮の干満時刻等、遊泳条件を確認し、生徒の泳力に応じて、無理をすることがないようにお願いします。
- ③ 遊泳具については、使い方を誤ると事故を起こす原因となるため、使用に際しては十分な注意を払いましょう。
- ④ 海、河川、湖沼池等での水泳等については、以下の点に留意してください。
 - ア 海、河川、湖沼池、用水堀での水遊び等については、安全教育を行うとともに、事故防止に努めてください。
 - イ 地震による津波、上流の豪雨やゲリラ豪雨のため、河川の水位が急激に上昇することがあることを十分理解し、これらの場合の対応を確認してください。
 - ウ 水遊び等については保護者等が付添い、発達に応じた安全対策を講じるようお願いします。
- (3) 落雷による事故が発生しやすい季節であるため、その危険性を十分に認識させるとともに、屋外での部活動や山や川での校外活動等がある場合は、天気予報に十分注意し、落雷の恐れがある場合は無理をせず、活動を中止したり、速やかに避難したりするようお願いします。

【問題行動の防止に関すること】

- (1) 生徒の交友関係及び遊興場等への出入りや、不良交遊、不健全娯楽、窃盗、暴力行為等の防止について、細心の注意を払いましょう。
- (2) 大麻、覚せい剤、麻薬（MDMA等）、危険ドラッグ、シンナー等の薬物乱用については、その有害性、危険性等について正しく理解させましょう。

3 深夜外出、外泊について

- (1) 児童生徒（18歳未満の青少年）の深夜外出は、千葉県青少年健全育成条例第23条により、午後11時から翌日午前4時まで制限されています。また、一部のゲームセンター等は、風俗営業施行条例第12条により、16歳未満の児童生徒は保護者の同伴を伴う場合を除き、午後6時以降の立入りが制限されています。（同伴の場合は22時まで）
- (2) 外出する時は行先を明らかにし、早めの帰宅をこころがけましょう。

その他

- (1) 事故が起きたり、見たり、聞いたり、気になることがありましたら、速やかに警察や学校、教育委員会までご連絡ください。

★流山警察署 04-7159-0110

★おおぐろの森中学校 04-7178-6370

月～金 8:30～16:00（祝日、学校閉庁日期间8/7～8/18は除く）

★流山市教育委員会学校教育課（8/7～8/18） 04-7150-6104

※相談窓口

★流山市小中学生専用なやみホットライン	04-7150-8055
	hotline@city.nagareyama.chiba.jp
★24時間子どもSOSダイヤル	0120-0-78310
★子どもの人権110番（全国共通）	0120-007-110
★千葉いのちの電話	043-227-3900
★チャイルドライン千葉	0120-99-7777
★子どもと親のサポートセンター	0120-415-446

☆ 1学期の学習と学びのすすめ ☆ ～最善・協力・貢献～

◎進路開拓の準備に向け、各教科の振り返りや「学びのすすめ」を参考にしてください！

教科	1学期の学習の振り返り	学びのすすめ	自由課題
国語	詩や随筆、助詞の学習をしました。詩を小説にして書く活動では、詩から読み取った春の複雑な心情を工夫して表現することができました。随筆の学習では、文章に表れた筆者の固有の経験や独自の考え方を捉えることができました。	国語は、学習の成果を実感するまでに時間がかかる教科です。夏休みはたくさん問題を解き、根気強く学習に取り組んでほしいです。 また、漢字や文法は繰り返し問題を解き、知識を定着させてください。	「読書感想文」 8月23日 (金) 提出 ※詳細は授業内で連絡。
数学	多項式、平方根、2次方程式について学習しました。文字を使って説明することや数学が生活でどのように使われているか考えました。	数学は積み重ねの教科です。学習した内容を復習して2学期にスタートダッシュを決められるように。夏休みは復習をしましょう。自分で自分の理解度を把握して、学習できると良いですね。	
理科	運動とエネルギー・生命のつながりについて学習をしました。記録タイマーで運動の記録や、エネルギーの測定を行いました。生物では、からだはどうして大きくなるのか、顕微鏡で観察しながら細胞レベルで確認しました。	理科は単元によって学習する内容が大きく異なります。ぜひ、夏休みの時間を有効に活用して、1年生の内容からもう一度復習してみてください。また授業や、日常で気になった事柄があれば、自由研究で調べてみてほしいと思います。	「自由研究」 9月2日提出 詳細は授業で説明します。
社会	歴史的分野の学習をしました。教科書の内容だけでなく、歴史的な出来事の意義や価値を捉えることも出来ました。	公民的分野の学習です。公民で学ぶ内容は、より身近で、社会人として大切な考え方です。地理歴史の復習と並行して進めていきましょう。	「税の作文」 教科担任より連絡します。
英語	早いもので、教科書の半分が終わりました。1文1文が長くなりましたね。英語4技能の様々なチャレンジを達成してきました。	教科書の残りページを終え、いよいよ入試問題にTRYです。英語力を魚に例えると、骨は単・熟語で身は英文法。荒波を泳げるようにしましょう。	
体育	保健の授業では、感染症の原因や予防方法について学習し、自分や周りの人を守るための具体的な方法を学びました。 新体力テストや水泳では、記録の測定を行い、自分の3年間の成長を感じるとともに、自分自身の課題が何かを考えることができました。また、バレーボールやハンドボールなどの集団的スキルでは、試合やゲームで必要となるスキルやチームで連携した動きを習得することを目指して取り組むことができました。	夏休み中も健康に過ごすために、規則正しい生活を心がけ、バランスの取れた食事を摂り、適度な運動を続けましょう。受験期に差し掛かってくると思いますが、自分の趣味やリラクゼーションの時間も大切にしてください。 今年の夏は、パリ五輪が開催されます。世界中のアスリート達が一生懸命競技に挑む姿は、受験生の皆さんに勇気や感動を与え、自分の目標に向かって頑張る力をもらえるはずです。 夏休みを有意義に過ごし、2学期も元気に会いましょう！！	
美術	「Welcome おおぐろ中 光の道」ステンドグラスを完成させました。修学旅行に向けた仏像・建物の学習も行いました。	「流山をPRする和菓子」を制作します。流山といえば？ターゲットは？色々な想像力を働かせて皆さんらしい発想で創作していきましょう。	
音楽	1学期は、情景を思い浮かべながら言葉を大切に合唱することができました。そして、ポピュラー音楽の特徴や日本の伝統芸能について学び、日本音楽の良さを味わうことができました。	2学期は合唱コンクールがあります。楽譜に書かれている音楽記号など確認しておきましょう。そして、歌詞をよく読み、ハーモニーのバランスなどを意識して音源を聴くと良いです。	

技術・家庭科

(技術)
技術科では、ヒマワリの育成とロボットを使ったプログラミングを行いました。ヒマワリはアクシデントがありましたね・・・。2学期は反省を活かして、良い野菜を栽培しましょう。

(家庭科)
家庭科では、消費者教育について学習しました。またミシンを使って、ティッシュボックスケースを作成しています。完成し、飾りつけを頑張っている生徒も、多くなってきました。2学期には作品の相互評価を行う予定です。

(技術)
夏休みは、悔いの残らないように生活しましょう。自分の生活をよりよくするためにどのような目標を立てればいいのか、どのように行動すればいいのか、考えて行動に移しましょう。何かを作らなくても技術的な思考は常日頃から養えます。

(家庭科)
夏休みは、とにかくしっかり食べて、暑さに負けないようにしてほしいです。2学期は紙バンドを用いた作品作りにチャレンジします。物づくりを楽しむことができたら、いいです。

〔3年生のみなさんへ ～夏休みへの道しるべ～ 〕

進路開拓に向けた学習を進めるにあたっては、今の自分が「できる」ところはどこなのか、言い換えると、「小学校の内容から振り返ってどこまでの内容が理解できているか」をまず素直に受け止めることから始まると思います。したがって、どこから、どのペースで取り組んでいくのかは、一人一人違っているものだと思います。焦らず自分に「できること」とこれからの開拓に向けて「必要なこと」をいつも考えて行動することが大切です。そして、一人で悩まず、困ったらいつでも誰かに相談しながら進めることも大切です。

また、この進路開拓に向けた学習の時間は、小学校から中学校まで9年間の総復習・総ざらいの機会でもあり、その中で自分の得意・楽しい・ドキドキがどの分野に眠っているのか、再発見する冒険の期間だととらえることもできると思います。「学ぶ」ということは、新しく知り・わかるということで、花が好きな人が新しい花の名前を知ると嬉しい気持ちになるように、きっと楽しめることです。また、どういう方法だと自分がやりやすいのか、そのやり方を見つけていくことも、ある意味ゲーム的で面白いことではないでしょうか。固く考えず、自分の世界が広がっていくことを自分なりに楽しんで取り組んでください。

そして、一人一人の進度に合わせて進めることができるツールとして、次の2つのミライシードのアプリを活用してください。

①ミライシードの「ドリルパーク」

小学校1年生～中学校3年生の9年間分、合計7万問の問題集です。国語・数学・理科・社会・英語の5教科で作られています。主に「ベーシックドリル」と「パワーアップドリル」からなり、教科書の内容に沿った多くの問題があり、すべてタブレット上で取り組むことができます。また、“AI”という機能があり、自分の苦手な問題を自動で分析して、解き直せるしくみがあることも優れている点です。自分の進度に合わせて、「ベーシック」か「パワーアップ」を選んだり、あるいは苦手な分野を選んで学習を進めることができます。また、小学校の内容まで選び、その分野だけ巻き戻して取り組むことができるので、学年にではなく内容で考えて、少しでも戸惑う問題があればわかるところまで戻って演習してみましよう。

そして、もう一つの利点として、その進度を学校でも確認することができます。何か困ったら、その問題を共有しながら進めることができますので、いつでも相談しやすいと思います。

②ミライシードの「学習探検ナビ」

中学1年生～中学3年生の学年別に、国語・数学・理科・社会・英語・技家・保体・情報モラルの教科の学習を、自分の関心に沿って進めることができます。授業のように動画を見て解答していく「デジタル」という形式、問題集であるPDFで作られている「プリント」があります。「プリント」は、自分のノートを作って取り組んでいくのも一つの方法です。また、2006年～2016年までの全国の公立高校の入試問題も「プリント」形式で、分野別に作られていてやりやすいポイントだと思います。

令和6年度 第3回 実力テスト出題範囲表

実施日：9月4日（水）

国語 50分	数学 50分	英語 60分	社会 50分	理科 50分
聞き取りテスト	1・2年の学習内容	リスニング	様々な面から見た日本	1・2年の学習内容
漢字の読み・書き	式の乗法・除法	長文読解	世界の諸地域	運動とエネルギー
説明的文章の読解	乗法の公式	短文読解	身近な地域の調査	*物体の運動まで
文学的文章の読解	因数分解	対話的読解	幕府の滅亡と明治維新	
古典	平方根	語い	日清・日露戦争と日本の近代化	
作文	二次方程式	英作文	二つの世界大戦	
文法		現在完了（進行形含む）	戦後の民主化	
		受け身		
		It is ~ for + 人 + to~		
		1・2年の復習問題		

2学期 始業式について

1. 日時 令和6年 9月 2日 (月)

2. 時程

8 : 15	昇降口開錠
8 : 30	出席確認
8 : 30 ~ 8 : 40	SHR
8 : 45 ~	移動

8 : 55 ~ 9 : 10	始業式	}	• 開式の言葉
			• 校歌斉唱
			• 校長先生の話
			• 閉式の言葉
			• 生徒指導主任の話

9 : 20 ~ 10 : 00 学活 (自由課題等の提出物回収、教科連絡など)

10 : 15 ~ 12 : 00 部活動